

保 安 方 針

日本酸素JFP株式会社は、可燃性ガス・毒性ガスを含む特殊ガス製造の専門企業として、安全の確保は最大の社会的責任と認識し、事業活動領域はもとより、広く公共の安全に貢献するため、保安方針を次の通り定め取り組む。

1. 保安関連法規および各種規則・基準を遵守する。
2. 保安教育・訓練・各種安全活動を通して、社員ひとり一人の安全意識の高揚を図り、保安技術・保安知識の向上に努める。
3. 事業活動全般の安全に関わるリスクを洗い出し、確実なリスク低減対策と予防保全の実施に努める。
4. 自然災害他非常時に備える組織体制を構築・維持し、万一の災害発生時の被害の防止・軽減、事業継続を図る。
5. 地域の安全活動に積極的に参画し、公共の安全確保に貢献する。

私は、全社員が保安方針を確実に理解し、実行するために、全社の保安管理体制、管理システムを構築、維持していく。

また、当社の保安管理に関わる全ての権限を規程で定める保安統括管理者に委譲するので、各部署は保安統括管理者の保安に関する指示・命令に従い、自らの責任を果たすものとする。

2026年4月1日
日本酸素JFP株式会社

代表取締役社長 **神邊 貴史**